



# 未来を創る 学びの秋

## 第31回 地方×国 政策研究会

**2019年10月28日(月)**

**10時～16時00分** (受付 9時30分開始)

**場所：参議院議員会館 B104**

東京・地下鉄永田町・国会議事堂前駅 徒歩5分  
9時30分～10時と12時30分～13時30分に会館  
入り口にてスタッフが通行証を配布します。

他の時間帯は **090-4030-1219 井奥**まで  
お問い合わせください。

\*事前予約のお申し込みは裏面をご参照ください

このところの異常気象は毎年各地で被害をもたらしています。この夏の北部九州での豪雨災害、また台風15号の猛烈な風による千葉県を中心とする地域での被害などは記憶に新しいところです。被害にあわれた地域の皆さまには心からお見舞いを申し上げます。今回の政策研究会では、地球環境の持続性を高めるために設定されたSDGs、公務員の働き方を変える会計年度任用職員を取り上げました。

●**テーマ1 地方自治体とSDGs** 講師：①内閣府職員 ②川久保俊さん/法政大学デザイン工学部建築学科准教授  
持続可能な開発目標（SDGs）は2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」というビジョンを掲げています。地方自治体の政策、特に総合計画に取り入れる団体が増えてきました。研究会ではSDGsの中身と具体的な自治体政策への取り入れ方について学びます。

### ●**テーマ2 会計年度任用職員制度**

講師：①総務省職員 ②上林陽治さん/官製ワーキングプア研究会理事・地方自治総合研究所研究員

「非正規」公務員が増加する中、地方公務員法改正により2020年4月より新制度が発足します。臨時職員や非常勤職員の要件が厳しくなり、多くは会計年度任用職員に置き換わります。待遇改善につながるのか、既存の任期付採用職員とのすみ分け、パートタイムとフルタイムの違いなど多くの論点が残っています。各自治体の制度設計も問われてくる新たな公務員制度について学習します。

### テーマ1 地方自治体とSDGs \*10時スタート 開会挨拶(10分)

10:10～10:30 内閣府 職員

10:30～10:50 質疑応答 <10分休憩

11:00～11:45 川久保俊さん 法政大学准教授

11:45～12:15 質疑応答

\*12:15～13:15 ランチタイム昼食休憩 同じ建物に食堂・コンビニあり

### テーマ2 会計年度任用職員制度をどう考えるか？

13:15～13:45 総務省 職員

13:45～14:15 質疑応答 <10分休憩

14:25～15:10 上林陽治さん 官製ワーキングプア研究会理事・地方自治総合研究所研究員

15:10～15:40 質疑応答

15:40～16:00 振り返り・閉会の挨拶

# 第31回 地方×国 政策研究会

## 参加 申し込み用紙

2019年 10月 28日(月) 開催の政策研究会への参加を希望します。

以下の事項にご記入いただき、FAXもしくはメールでお申し込みください。

お 名 前	
所 属	
住 所	
連 絡 先 (両方記入)	携帯電話 ( )
	FAX ( )
	E-mail ( )
参 加 費 (当日払い)	会員議員 2,000円
	非会員議員 4,000円
	会員市民 無料 / 非会員市民 500円



**FAX 086-244-7724**

**メール jichitaigiinjouhou@gmail.com**



主催・お問い合わせ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり  
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 かつらぎ野田ビル2F  
TEL 086-244-7723 FAX 086-244-7724

当日参加も歓迎しますが、資料や通行証の関係上、事前お申し込みをお願いします。  
定員に達した場合はお断りすることになります。